

栃木県眼科医会理事会だより(令和元年度第6回)

日 時：2020年4月10日(水) 新型コロナウイルス感染症問題により延期開催

上記で開催予定であったが、その後の社会状況の悪化や、日眼医から会議、講演等の自粛要請が届くなどしたため、最終的に開催中止となり、第6回理事会はメーリングリスト上で協議を行う仮想会議となった。

(最終編集日：2020年4月24日)

参加者：【会長】吉澤徹 【副会長】石崎道治、釣巻穰 【理事】青瀬雅資、井岡大治、稲葉全郎、井上裕治、上田昌弘、大久保彰、大塚信行、大柳静香、金子禮子、久保田芳美、斎藤信一郎、関本慎一郎、高橋雄二、堤雅弘、永田万由美、橋本尚子、細川美奈子、渡辺芽里 【監事】原裕 計22名

《会長挨拶》

今回、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは日本のみならず世界中に大混乱を巻き起こしています。日本眼科医会も2月以降殆どの学会、会議が中止になり、栃木県眼科医会も、戦後初めて4月の総会が延期に追い込まれました。今後、全世界の被害がどれだけ拡大するか、まだ予想も出来ない状態です。

しかし、どんな時にあっても、私達はその時々における最善の努力を続けていきたいと思います。

私達が眼科医としてどのように生きてきたか、またこれからどのように生きるべきなのか、まさにそれが問われている正念場なのではないか、と思ったりしています。失われた日々の日常の中で、力及ばずながらも第一に行うべきことを忘れずに実行していきましょう。今回メールでやり取りされることになった第6回理事会のあとで、例年にくらべても見劣りのしない総会資料を会員の皆様にお届けできるよう、また日常の診療の中で、県民の皆様の期待に応え、長い忍耐の時間の中で、少しでも希望を与える診療が出来るよう、力を合わせて頑張っていきたいと思います。

《総 務》

【斎藤】

報告 1. 令和元年度第2回関プロ支部長会議、関プロ連絡協議会の件

【吉澤】

2020年3月1日(日)横浜市ホテルキャメロットジャパンでの開催は、COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大を危惧し中止となった。

報告 2. 令和2年度総会開催について

【吉澤】

2020年4月12日(日)自治医大で開催はCOVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。令和2年総会と第79回栃木県眼科集談会中止の手紙を送付した。

報告 3. 日眼医より連絡の「COVID-19感染拡大への対応、本会の会議運営について」送付の件

【吉澤】

3月中の会議はWEBにて運営する。その後は1ヶ月前を目安に開催方法を決定して案内する。

報告 4. 日眼医から連絡のHP掲載の眼科向け新型コロナウイルスに対する情報の件

【斎藤】

情報は随時更新予定なのでぜひご覧いただきたいとのこと

<https://www.gankaikai.or.jp/info/covid19.html>

新型コロナウイルス感染症Q&A

https://www.gankaikai.or.jp/members/soumukanri/covid19.html?_login=1#_login

報告 5. 日眼医令和2年度代議員会総務・経理合同常任委員会の件

【吉澤】

2020年5月10日(日)の開催はCOVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。代替手段としてWEB会議が行われる。吉澤徹代議員が出席予定。

報告 6. 日眼医令和2年度定時代議員会の件

【吉澤】

2020年6月27日(土)28日(日)の開催はCOVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。代替手段としてWeb会議が行われるが、今年はブロック代表質問などは省略されるとのこと。吉澤徹、石崎道治代議員が出席予定。

報告 7. 来年度よりC会員からB会員に変更になる会員について

本県の該当者は2名

新井あゆみ（獨協医大眼科） 山崎 駿（獨協医大眼科）

報告 8. 日眼医より連絡の令和元年度物故会員について

【斎藤】

本会の物故会員は、関本俊男先生(1名) 事務局から回答

報告 9. 会員の変更

【斎藤】

開業先移転 A 森谷充雄

もりや眼科 〒323-0022 小山市駅東通り1-15-12 0285-38-7996

氏名変更 C 小野 優 （獨協医大眼科） 旧姓:佐々木

B 阿久津望美（日光市 阿久津医院） 旧姓：高

協議 1. 令和2年度役員の件

【吉澤】

- 1) 副会長であった釣巻穰先生が辞任となり、代わりに大久保彰先生が令和2年度から新たに副会長に就任する(学術担当理事は兼任)
- 2) 公報担当理事の大柳静香先生が辞任となり、新たに橋本尚子先生が後任理事を担当する。
- 3) 新任理事として大田原の井上直紀先生、真岡の猪木多永子先生、小山の森谷充雄先生の計3名をお願いすることに決定。それぞれ複数の副担当理事として活動を開始していただく予定。

協議 2. 表彰の件

【吉澤】

原眼科の原孜先生に永年会員表彰を贈る予定である。

賞状と記念品の贈呈については近日中にお届けすることを予定している。

次回総会開催時に会員に報告する予定。

協議 3. 令和元年度栃眼医会務報告の件

【斎藤】

事務局で作成した原稿を理事が確認し、各部担当責任者が訂正を事務局に連絡する。

協議 4. 令和2年度栃眼医事業計画案の件

【斎藤】

事務局で作成した原稿を理事が確認し、各部担当責任者が訂正を事務局に連絡する。

協議 5. 令和2年度総会開催中止の措置について

【斎藤】

COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため総会開催は中止のため、総会に準じた審議を書類の送付にて行う。

総会資料を会員に送付 → 質疑をFAXにて受付 → 本人に回答 → 質疑とその回答を記載した書類および承認可否を記載する返信用紙と返信封筒を会員に送付 → 返信用紙を集計 → 会員に通知

資料送付（作成担当）

- ・資料送付と質疑応答についての手紙（石崎副会長・事務局）※質疑はファックスで受け付ける。
- ・会務報告（斎藤理事・事務局）
- ・会計報告（堤理事）
- ・会報会計報告（大柳理事）
- ・事業計画(案)（斎藤理事・事務局）
- ・予算案(案)（堤理事）
- ・年会費(案)（堤理事）
- ・役員(案)（吉澤会長）
- ・つぶやきの手紙（橋本理事）
- ・つぶやきFAX返信用紙（橋本理事）
- ・栃木県版ロービジョンケア紹介リーフレット(スマートサイト)（渡辺理事）

質疑応答

- ・質疑のFAXが送られてきたら、FAXにて回答する。

質疑締切日以降

- ・質疑と回答、承認可否の返信用紙と封筒も同封する。
- ・返信用紙を集計し、承認可否を会員に通知する。

※すべて理事が確認し、訂正を事務局に連絡する。

協議6. 令和2年度関ブロ連絡協議会の議題について

【吉澤】

2020年5月23日(土)軽井沢での開催は、COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。

連絡協議会

議題「災害被害への義援金等の実状とこれからの対策について」

出席者 吉澤徹(県会長 代議員) 石崎道治(代議員) 原裕(関ブロ顧問)

会長会議

議題「災害被害への義援金等の実状とこれからの対策について」

出席者 吉澤徹

会議の代替案として、Web会議を予定している。

協議7. 栃木県医師会会議への出席の件

【石崎】

県医師会との連携を図るため本会代表者が出席してはどうかとのご意見をいただいた。

医師会への出席はこれまでも各地区医師会で眼科医会員が出席し、幹事等も務めているが、連携の強化は必要であり、今後継続審議とする。

協議8. 入会希望者について

新入会 C 白石 真(獨協医大眼科)

C 鈴木幹崇(獨協医大眼科)

新規開設 B→A 伊東 健(6月1日開設 伊東眼科 〒320-0048 宇都宮市北の一早8-6

電話 028-600-7771 FAX 028-600-7772)

《経 理》

【堤】

報告1. 第61回栃木県眼科研究会決算報告

収入の部 141,000円(参加費 AB会員43名、C会員9名、その他1名)

支出の部 222,740円(講師御礼 2名)

差額の 81,740円を栃木県眼科医会一般会計より補填。

報告2. 日眼医会費変更の件

令和2年度よりC会員の年会費は3,000円に変更される。

協議1. 栃木県眼科医会主催学術講演会の会費の件

令和2年度より、C会員の会費を無料とする。

協議2. 学会単位受付用PCの件

PCの老朽化により、作動不良を起こしており、事務経費として新規に購入する予定。

協議3. 令和元年度栃眼医一般会計決算報告の件

2020年4月15日(水)に経理部会が行われる予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大によって中止となった。代わりに出席予定者に書類を配り検討の上監査を受ける予定。

協議 4. 令和元年度栃眼医事対策費決算報告の件
同上

協議 5. 令和2年度栃眼医一般会計予算案の件
同上

協議 6. 令和2年度栃眼医事対策費予算案の件
同上

《学 術》

【大久保】

報告 1. 第61回栃木県眼科医会研究会開催報告（2020年1月31日（金）宇都宮グランドホテル アッヴィ合同会社と共催）

57名出席

特別講演1「ぶどう膜炎の疾患別の治療戦略とステロイド代替治療」

蕪城俊克先生（自治医科大学付属さいたま医療センター眼科教授）

特別講演2「ステロイド・免疫抑制剤・生物学的製剤の使用法；その注意点と使用戦略」

倉沢和宏先生（獨協医科大学リウマチ・膠原病内科教授）

報告 2. 第29回下野眼科談話会開催報告（2020年2月14日（金）宇都宮グランドホテル）

60名出席

特別講演1「落屑緑内障について～手術治療を中心に」

谷戸正樹先生（島根大学医学部眼科学講座教授）

特別講演2「新しい緑内障の治療戦略 ～新規薬剤のポジショニング～」

中澤 徹先生（東北大学大学院医学系研究科神経感覚器病態学講座眼科学分野教授）

報告 3. 第27回栃木眼科セミナー開催中止について

2020年2月21日（金）宇都宮グランドホテルでの開催は、COVID-19（新型コロナウイルス）感染拡大防止のため中止となった。

報告 4. 第79回栃木県眼科集談会について

2020年4月12日（日）自治医科大学の開催は、COVID-19（新型コロナウイルス）感染拡大防止のため中止とする。

総会開催中止の件も含め手紙で連絡

協議 1. 第62回栃木県眼科医会研究会の開催の件（千寿製薬と共催）

2020年6月26日（金）宇都宮グランドホテルでの開催は、COVID-19（新型コロナウイルス）感染拡大防止のため中止とする。

会員にFAXで連絡。

協議 2. 第42回獨協医大眼科栃眼医合同講演会の件

期日：2020年7月17日（金）

会場：獨協医科大学

5月上旬を目途に開催の可否を決定する予定。

協議 3. 栃木県医学会々誌（Vol. 50. 2019）投稿依頼について

活動内容（講演会、研修会、学会等）と登録分化学会役員名簿は事務局で作成し提出する。

会員の投稿獨協医大に依頼してあった。

締め切りは2020年4月15日（水）

《医療安全対策及び福祉》

【関本】

報告 1. 眼科コメディカル講習会延期について

COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大の状況を鑑み延期することになった。眼科臨床技術研究会コメディカル講習会事務局より参加者には連絡済。
今後の開催日は状況によって今後決定される予定。現在のところ4月以降の開催日は全て延期となっている。

協議 1. 第92回栃木県眼科医会親睦ゴルフコンペの件

5月10日(日) 宮の森カントリー倶楽部にて開催予定(19名)であったが、COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止とした。

《保 険》

【井岡】

報告 1. 千葉県眼科医会からの依頼について

ある宇都宮の医療機関についての問い合わせがあったため、近隣の眼科医と審査員に意見を求め、収集した情報を千葉県眼科医会に送付した。

報告 2. 2020 年度診療報酬改定の事前情報について

日眼医から診療報酬改定の一部情報がもたらされたため、審査員に連絡した。

報告 3. 日眼医より依頼の全国女性審査委員調査の件

事務局から返事をする。

国保	眼科審査員 総数2名 (内女性0名)	全科審査員 総数72名 (内女性1名)
支払い基金	眼科審査員 総数3名 (内女性0名)	全科審査員 総数90名 (内女性4名)

報告 4. 全国審査委員連絡協議会(6月7日(日))バーチャル

東京で開催予定だったが、バーチャル会議形式(メーリングリストを利用)で実施することになった。
本会からは大野審査委員が出席予定。

協議 1. 令和2年度第 1 回健保研究会開催について

総会開催が中止となったため中止とする。

協議 2. 令和2年度関ブロ保険委員会 (バーチャル) の出席者と議題の件

2020年5月23日(土) 軽井沢での開催はCOVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。

出席者：鈴木重成審査員 (社保審査委員)

議題：外来手術を行う施設が増えておりますが、再診日数の査定基準等をもう少し明確化することは可能でしょうか？

外来で硝子体手術を行い2週間 毎日診察しているという施設があります。両眼の場合1ヶ月ほぼ毎日診察となり過剰と考えます。何日程度が適当か判断に迷います。患者の病状により変わるということではなく、すべての患者が同様の通院をさせています。

他県ではこのような医療機関があった場合、どのように対応しているのか ご意見をお聞きたい。

《広 報》

【橋本】

報告 1. 関ブロ会報編集委員会出席報告 (2020年2月2日(日)北大路 京橋茶寮 東京駅店)

2020年4月末日発行予定

次回開催日2021年2月14日(日)

報告 2. 令和元年度栃木県眼科医会報会計報告の件

【大柳】

協議 1. 栃眼医会報第53号の件

発刊予定は7月下旬とする。

巻頭言担当については、大久保彰先生にお願いする。

追悼文担当は、柏瀬宗弘先生にお願いする。

令和元年10月の台風19号被災報告を大野研一先生にお願いする。

《学校保健》

【久保田】

報告 1. 第2回栃木県学校保健部理事会及び学校医研修会出席報告（2020年2月20日(木) とちぎ健康の森）

久保田芳美理事が出席。

- 1) 令和2年度事業計画案が報告され、了承された。
- 2) 令和2年度市町立学校における学校医就任状況並びに報酬の調査実施について。5月に実施予定。
- 3) 令和2年度第1回理事会・総会・第1回学校医研修会の開催について
- 4) 学校医研修会「今とこれからを生きる君たちへ～学びとはなにか～」との題名で、講演会が開催された。

報告 2. 日眼医から送付の株オフレクス作成のCL啓発ポスターの件

全国の小・中・高等学校に配布され、医療機関には配布されていないため共有事項としてメール添付にて送られてきた。

報告 3. 日眼医から連絡の新型コロナウイルス感染症対応に伴う学校検診の実施についてとその留意点

児童生徒等の定期混交診断は学校保健安全法第13条第1項により毎学年6月30日までに実施することになっているが、新型コロナウイルス関連の影響等により当該期日までに実施できない場合は、当該年度末までの間に可能な限り実施すること（要約）

「新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた学校保健安全法に基づく児童生徒等及び職員の健康診断の実施等に係る対応について」

https://www.mext.go.jp/content/20200316-mxt_kouhou01-000004520_2.pdf

日眼医の考え方

https://www.gankaikai.or.jp/school-health/20200325_kenshin.pdf

《公衆衛生》

【大塚】

報告 1. 栃木県版ロービジョンケア紹介リーフレット（スマートサイト）作成について

【渡辺】

- ・別紙（添付）の通り作成した。
4月15日より栃木県眼科医会のホームページにリンクを作製し、リーフレットは誰もがダウンロードできるようになっている。
- ・予定通り、日本眼科医会のAMEDの研究費（予算10万円以内）でB4版で2500部作成予定。
- ・1部ずつ説明文を添えて送付（総会資料と同封）。
（2020年ロービジョン学会にも演題提出）
- ・2月16日に埼玉県で行われた、「彩のひとみ（埼玉県スマートサイト）研修会」に参加し、埼玉県、神奈川県などは、県内の市町村の福祉課の窓口で、視覚障害の障害者手帳発行時に一緒に手渡しいただくよう、県眼科医会から医師会を通じて、依頼をしている（すでに栃木県の協力を得るため申請は済んでいる）栃木県もお願いできるかどうか。
- ・2500部が配布され、第2版を作成するときは、栃木県眼科医会の予算で作成可能か今後ゆっくりご検討いただきたい。

報告 2. 令和2年度眼科一次救急診療日の新聞社への連絡について

県内5社（朝日新聞、産経新聞、下野新聞、毎日新聞、読売新聞）に事務局よりFAX連絡

報告 3. 眼科一次救急診療を休止する件

NHO栃木医療センターよりCOVID-19(新型コロナウイルス)感染症患者受け入れによる診療体制縮小に伴い、本会の眼科一次救急診療を休止とする旨の相談があった。4月19日(日)から一旦休止とする。
事務局より、新聞社5社とタクシー会社に連絡済

協議 1. アイバンク募金の回収の件

次回栃木県眼科医会の予定だったが、今後、再検討して会員に連絡する。
栃木県アイバンクには、日程が決まったら改めて連絡する。

協議2. 令和2年度 目の愛護デー記念行事について

会場：宇都宮市健康センター

期日：2020年10月11日(日)

一般市民を多く迎え入れるイベントなので、コロナウイルスの患者発症、クラスターの形成などがあってはならない。日本眼科医会の方針に沿って、開催中止とする。

協議3. 令和2年度 JRPS とちぎ 医療講演、相談会への講師派遣の件 (10月18日(日) 栃木市文化会館)

同じく参加市民に感染被害者を出すことは許されない。JRPSの関係者と中止の方向で交渉を進める予定。

《医療対策》

報告1. 栃木県庁薬務課に陳情、並びにコンタクトレンズ管理者継続講習会の講師依頼のため登庁予定 (6月15日(月))

報告2. 栃木県医師会長にコンタクトレンズ管理者継続講習会の後援依頼に挨拶に行く予定 (6月15日(月))

報告3. 日眼医より連絡の新型コロナウイルス感染症に係るコンタクトレンズ販売管理者継続的堅守開催についての厚労省見解の件
特段アナウンスは行っておらず、すべては主催者側に一任する。

協議1. コンタクトレンズ管理者継続講習会の開催について

今後の状況により開催の可否を決定する。医師会長との面談や薬務課への登庁はそのためにも行う予定。

《勤務医》

【上田】

協議1. 第25回栃木県眼科手術談話会について

2020年5月22日(金) 宇都宮市医師会館での開催は、COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止とする。会員にFAXで連絡した。

協議2. 令和2年度関プロ勤務医委員会の議題の件

2020年5月23日(土) 軽井沢での開催は、COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。
出席者 上田昌弘
議題は特になし

《男女共同参画》

【金子】

報告1. 「日本の眼科」令和2年2号からの研究会・集談会等案内への追記の件

※託児施設をご利用希望の際は必ず事前にご確認・お申し込みをお願いいたします。
の一文を入れていただいた。

報告2. 第3回全国眼科男女共同参画協議会(2月9日(日) 東京湖ンファレンスセンター・品川)出席報告

金子出席

第1回全国眼科男女共同参画協議会「3か年計画宣言」

1. 日本眼科医会・都道府県眼科医会の役員会、委員会に占める女性の割合3割以上
2. すべての都道府県眼科医会に、男女共同参画推進部門を設置
3. 日本眼科医会による年1回の状況調査と全国協議会開催
なお、3年後に当たる今回、成果を評価し、再設定を行うことと決まった。

令和1年度進捗状況

女性役員の割合30%以上 7都道府県

20~30%未満 18都道府県

20%未満 22都道府県

男女共同参画部門(委員会、部会)設置状況

設置あり	27都道府県
設置予定	1都道府県
設置なし	19都道府県

3か年計画を再設定することで一致

基調講演「医療分野の勤務環境整備－医師の働き方改革を中心として－」

医療を未来につなぐための、働き方改革！ ―No change, No future―

厚生労働省医療勤務改善推進室 安里 賀奈子 室長

協議 1. 「3か年計画宣言 1. 都道府県眼科医会の役員会、委員会に占める女性の割合3割以上」について
令和1年度、女性6人28.9%

協議 2. 「3か年計画宣言 2. すべての都道府県眼科医会に、男女共同参画推進部門を設置」について

本県ではどうするか？

男女共同参画部門については、当県では設置なしと回答したが、各県で理解が異なっており、担当理事2～3名で設置ありとしていたり、女医の交流会を指していたり、勤務医委員会を男女共同参画部門としていたりである。

「協議1」「協議2」とともに、今後とも出来る限り前向きに検討していく予定。

協議 2. 令和2年度関プロ男女共同参画委員会の議題の件

2020年5月23日(土)軽井沢での開催は、COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大防止のため中止となった。

出席者：金子禮子

議題：講演会、集談会での託児の取り組み

《災害医療対策》

【石崎】

協議 1. 大規模災害時の連絡網印刷費の件

見積りでは、200部印刷で88,000円

《日眼医連盟》

現在、羽生田たかし参議院議員が新型コロナウイルス対策として「医師国会議員の会」、「医療系議員・アドバイザーボード有志勉強会」などを通じて、政府に提言をおこなっているので、注目されたい。

《その他》

次回理事会開催予定日

【吉澤】

5月20日(水)

7月15日(水)

9月16日(水)

11月18日(水)

以上を予定しているが、今回、全国の会議が延期、中止になるなど、例年と比べ大幅に予定が変わってきている。当理事会についても、第1回と第2回を合わせて7月15日に行う事とする。その間の会務の進行と決議はメーリングリストなどで補う予定。